

実践記録 シリーズ

100

「町内めぐりと町長さんと語る会」

荒川町教育委員会生涯学習課社会教育指導員 本間 まさあき 正晟

1. はじめに

荒川町では毎年、青少年育成町民会議の主催で「町内めぐりと町長さんと語る会」を実施しています。

この会は、昭和60年度に始まり、これまで20年の歴史があります。

第1回目は、各集落から中学生26名、高校生6名、勤労青年2名が参加しています。

当時の町長さんから、町民をより幸せにするために町長になった話や情熱を持って取り組んでいる事業についての話があり、参加者に夢と希望が持てる力強いものだったようです。

町長さんと語る



参加した中学生は、「会を終えて何日か後のことです。テレビ放送に映った町長さんを見て親しみを感じました。あの会で自分達しか知らない町長さんと会ったからだ、と思います。初めは何とも思わなかった会ですが、今考えると大変意味のあった会だと思います。なぜなら、私達と町長さんの間に今までなかったつながりを作ってくれたのですから」と語っています。

翌年からは、小学6年生が参加するようになって今に到っています。

2. ねらい

「町内めぐりと町長さんと語る会」のねらいを次のように定めて実施しています。

- ・町内めぐりを通して、わたしたちをはぐくんでくれた荒川町の自然・歴史・産業などについて理解を深め、郷土を愛する心を育てる。
- ・町長さんより直接お話を聞き、荒川町の町づくりについて関心を高め、町民としての自覚を持つ。
- ・保内小・金屋小の6年生と一緒に行動して友達になり、中学校生活への足がかりにする。

3. 活動の実際

- ・平成17年8月29日
- ・参加者
保内小12名、金屋小9名、指導者・付添9名、計30名



企業見学

・日程

- (1) 公民館集合 9:00～
- (2) マツウラセイキ工場見学
- (3) ゴルフ場見学
- (4) 町長さんと昼食会
- (5) 町長さんと語る会
- (6) 荒川町浄化センター見学
- (7) 解散 15:30

移動には、町のマイクロバスを利用しました。



ゴルフ場見学

4. 参加者の感想

- ・たくさんの機械があってびっくりしました。スプリングを作る時、針金がくるくると一瞬で巻かれていくので、とてもびっくりしました。
- ・バターゴルフは初めてだったので、緊張しました。なかなか入らないので苦戦しました。
- ・町長さんから荒川町のリサイクルのことや趣味の登山のことを教えてもらいました。
- ・水をきれいにする機械や小さな生物の話聞いた後、入ってきた汚い水がすごくきれいな水になって出ていくのにびっくりしました。

5. おわりに

保内小・金屋小の児童は、はじめは緊張ぎみな様子も見られましたが、しだいに打ちとけ合っていました。町内をめぐり、町長さんと話をする中で、自分の住む郷土の新たな発見をした充実した夏の1日でした。